



choshi
イベント
event

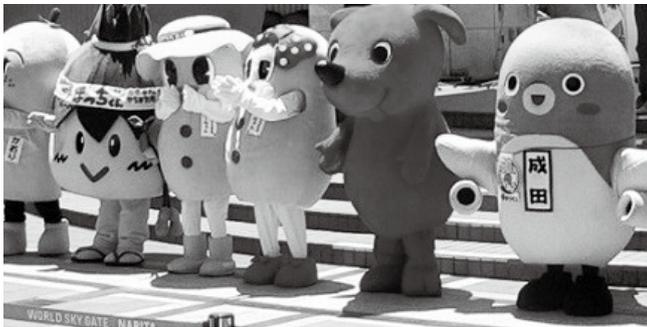
空祭 SORAMATSURI ～成田空港で地域の魅力再発見～

問 印旛地域振興事務所 ☎043 (483) 1111

千 葉県誕生150周年を記念して、ご当地キャラクターやグルメ、特産品など、印旛・香取・海匠・山武地域の魅力が大集合！地域や空港の魅力を感じられる出展のほか、子ども向けの体験ブースも。スタンプラリーや抽選会、多彩なステージイベントにもご注目ください。参加無料

▶期間 **5月18日**(土) 10時～15時 ※荒天中止

▶場所 成田国際空港第2旅客ターミナル前中央広場
(JR・京成・成田スカイアクセス線空港第2ビル駅連絡通路直結)



choshi
イベント
event

初夏を楽しむ 銚子電犬吠ギャザー



問 銚子ギャザー実行委員会 石毛さん ☎choshigenkijuku@gmail.com

音 楽ライブやヨガ体験、ぼうさいクイズなどで初夏を楽しみませんか？キッチンカーなど出店多数。イメージソング発表も！全員で歌いフィナーレを。

▶期間 **5月26日**(日) 10時～16時

▶場所 銚子電鉄 犬吠駅



市長コラム 103

【医療の砦】

銚子市長 越川 信一

自治体病院の経営改革の専門家である伊関友伸・城西大学経営学部教授を招き、銚子市地域医療講演会を開催した。「アフターコロナの時代の自治体病院」と題し、伊関教授は「自治体病院の目的は、良い医療、相対的に安価で効率的な医療を行うことにあり、財務の改善自体が目的ではない」と指摘。平成20年の全面休止を経て再開し、篠崎一男院長はじめ医療スタッフの努力で、回復期リハビリテーションの開設など診療の拡充に取り組んできた銚子市立病院について、「混乱から立ち直り医療提供体制を充実させつつある。市民の協力も大きい」と評価する。「病院をめぐる

環境は厳しいが、診療報酬改定などの情報を集めて経営の一層の改善を期待する。病院建替えも10年のうちに方針を決める時期になる」「医療者にとって働きやすい病院、患者さんにとって安定した医療を受け続けられる病院になっていただきたい」と展望を述べられた。

「地域の存続を考えていくために、中小病院は地域における医療の『砦(とりで)』となり、立地する地域の医療を守る。中小病院は、拠点病院へ手術や重症の患者を送り、拠点病院からの療養が必要な患者を受け入れる。砦は1つだけあるのではなく、地理的条件の中で複数存在していた方が、面として地域全体の医療提供力(防御力)が上がる」と伊関教授。旭中央病院や市内民間医療機関と連携し、公立病院の使命感を持ち、「医療の砦」となって、市立病院の役割を果たしていきたい。